

2026年1月5日

各 位

株式会社大和証券グループ本社

2026年 萩野社長 新春ご挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年は、トランプ大統領の再任や本邦初の女性総理大臣・高市首相の誕生など、内外の政治環境が大きく転換したことに加え、本邦の政策金利が30年ぶりの水準まで引き上げられ、「金利のある世界」が本格的に進行しました。さらに、東京証券取引所では上場廃止企業数が2年連続で過去最多を更新し、上場企業の量から質への転換が加速し、市場の健全な新陳代謝が大きく進展した一年でもありました。

こうした変化の中、株式市場では、インフレを背景とした「貯蓄から投資へ」の流れの加速、コーポレートガバナンス改革による企業価値向上、世界的なAI関連投資ブーム、そして高市政権への期待を追い風に、日経平均株価が史上初めて5万円の大台を突破するという、歴史的な節目を刻みました。

この追い風のもと、当社グループは「お客様の資産価値最大化」を経営基本方針に掲げ、中期経営計画“Passion for the Best”2026の達成に向けて愚直に取り組んでまいりました。ウェルスマネジメントの強化とアセットマネジメントの高度化により、残高ベース収益や大和証券の預り資産、アセットマネジメント部門の運用資産残高はいずれも過去最高を更新し、ベース利益（注）も計画値を大きく上回るなど、取り組みの成果が着実に顕在化しております。

本年は中期経営計画の最終年度を迎えます。政治・経済・社会環境の変化に柔軟に対応しつつ、お客様のニーズを深く理解し、最善・最適なソリューションを提供することで、「貯蓄から投資」の流れをさらに加速させ、我が国経済の持続的成長と豊かな未来の創造に貢献してまいります。

皆様にとりまして、本年が希望に満ちた素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

(注) ウェルスマネジメント部門、証券アセットマネジメント、不動産アセットマネジメントの経常利益合計

以 上